SDGs教育分野におけるグッドプラクティス集　様式

担当者名：　澤田　純二

住所：東京都江東区新大橋３－１－１５

電話番号：０３－３６３３－５４２８

* 学校名

　江東区立八名川小学校

1. タイトル

全校体制で取り組む八名川流SDGｓの推進

1. 取組の内容

ＳＤＧｓの４－７「質の高い教育をみんなに」（ＥＳＤ）を窓口としながら、ＳＤＧｓ全ての項目に対して、全校を挙げた指導に取り組んでいる。また同時に、ユネスコスクール等のネットワークを通じて国内外の関係者に働きかけ、ＥＳＤを中心にＳＤＧｓの推進を働きかけている。具体的には以下の５点が主な取り組みである。

１、持続可能な世界の実現に向けて「環境・人権・文化理解」の視点から、「教科等横断的なカリキュラムマネジメント」を工夫し、全学年における「ＥＳＤカレンダー」を指導計画として作成し、校内研究を通じて実践的に指導の改善・充実を図ってきた。

２、また同時に、だれ一人取り残さない教育を目指して、「主体的・対話的な学習指導」の視点から、「子どもの学びに火をつける」指導法の開発にも取り組んできた。

３、その実践の積み重ねが「八名川小学校・ＳＤＧｓ実践計画表」としてまとめられ、６年間の小学校教育全体を通じて、意図的・計画的・効果的な指導が進められている。

４、全校の児童は、１～２月に行われる「八名川まつり」に毎年参加し、自分たちのＳＤＧｓにおける取組を振り返り、そこで学んだこと、実践したこと、そこから考え・感じていること等を互いにプレゼンし、学年を越えて相互に学びあい、交流し合うと同時に、地域や保護者などの様々な来校者に向けた発信にも取り組んでいる。

５、「八名川まつり」と同日に「ＥＳＤパワーアップ交流会」を開催し、日本全国の教員・研究者・教育行政等、関係機関の方々が集い、互いに学びあい交流しあう場を提供している。また、毎年の指導案・ＥＳＤカレンダー等研究成果をＨＰ上で公開している。

1. （期待される）成果と（今後の課題）課題

教育実践とその成果を第１回ジャパンＳＤＧｓアワードの特別賞として表彰していただいた。受賞校として、今後のＳＤＧｓ推進に果たすべき大きな責任を感じている。

教育の一層の充実と、企業や行政、関係機関等との連携・協働も重要と考えている。